

# 議 事 録

(社)日本鑄造工学会 北海道支部  
非鉄鑄物の高度化技術研究会

## 第 5 回 非鉄鑄物の高度化技術研究会

### 開催日時

平成 21 年 7 月 27 日 (月) 13 時 30 分～16 時 30 分

### 開催会場

京浜精密工業(株)北海道工場 (岩見沢市栗沢町由良 2-4)

### 議事内容

#### 1. 主査あいさつ

研究会主査の山田一明氏 (ホクダイ(株)) から挨拶があり、今回の研究会の主な内容と進め方の説明があった。

#### 2. 会社概要説明

会場を提供していただいた京浜精密工業(株)の駒場一成氏 (常務取締役) から歓迎の挨拶があった後、引き続いて同氏から京浜精密工業(株)の会社概要として、会社紹介 V T R を交えて同社の沿革、生産拠点、設備、生産量等の紹介があった。

#### 3. 改善事例紹介

##### 1) 京浜精密工業(株)北海道工場

京浜精密工業(株)北海道工場 チャレンジサークルの高野祐介氏から「非稼働時間 & サイクルタイム短縮による出来高向上」と題して、同社鑄造グループが作業方法の変更や装置改良などで稼働率向上を目指す改善活動に取り組んだ成果が報告された。

##### 2) トヨタ自動車北海道(株)

トヨタ自動車北海道(株)の齊藤健介氏から、「湯流れ・凝固シミュレーションを活用したアルミホイール品質改善事例」と題して、同社の製品に発生する鑄造欠陥に対して、湯流れ・凝固解析の結果をもとに金型の改善や冷却方法を変更する等の対策の効果について北海道大学と共同で取り組んだ事例の紹介があった。

#### 4. 工場見学

工場見学に先立って、関 恭一氏 (北海道工場長) から班分けコース説明のあと、2 つの班に分かれて第 1 工場～第 4 工場のダイカスト製造ライン、機械加工ラインを見学した。その後の質疑応答では、切削工具の管理、設備保全の体制、改善活動の取り組み、社員教育などについて質疑が交わされた。

#### 5. その他

山田主査から平成 21 年度の研究会実施計画について提案があり、参加者の承認を得た。

### 次回予定

第 6 回研究会は平成 21 年 11 月に小樽市で行う予定とし、詳細は関係者と調整して改めて案内することとした。